

教育委員会会議の概要（令和4年12月臨時会）

- ◆ 日 時 令和4年12月9日（金）午後6時00分から午後6時30分まで
- ◆ 場 所 教育局 第1会議室
- ◆ 出 席 者

教 育 長	福 田 洋 之	出 席
委員・教育長職務代理者	花 渕 浩 司	出 席
委 員	梅 田 真 理	出 席
委 員	川 又 政 征	出 席
委 員	後 藤 由 起 子	出 席
委 員	山 田 理 恵	出 席
委 員	庄 司 弘 美	出 席

◆ 会議の概要

1 開 会

2 議事録署名委員の指名 川 又 委 員

3 報 告 事 項

（1）市立小学校児童の死亡事案（平成30年11月）に係る調査結果の答申について

（教育相談課長 説明）

資料に基づき報告

川 又 委 員 インターネット掲載や配布先など、答申へのアクセス方法はどのようになっているか。

教育相談課長 答申に関しては、議会関係、学校関係等に答申を受け取った当日に送付している。今後は、期間をある程度で区切りホームページ上に掲載する予定であるが、手続き等がまだ終わっていないため、今その期間等について申し上げることはできかねる。

後 藤 委 員 再発防止について、「学校がマニュアルに沿って、組織的に対応する必要がある」と記載されているが、4年間経過するなかで、現場に対してどのような改善がなされたのか、マニュアル等を把握しているのかを確認したい。

教育相談課長 学校にはハンドブックという形で、教職員がすぐに手にとって使えるようマニュアルを配布している。こちらは当該事案も受けて見直しを行い、令和3年3月に新しいものを配布している。

梅 田 委 員 マニュアルに関連して、教員に対する研修を行う必要があると答申にあるが、どの

ような形で行われているのか。

教育相談課長 集合研修としては、それぞれの経験や役職等に基づき、様々な研修機会を設けており、いじめ対策担当の教員に対しては、年4回の研修を行っている。

また、学校には先ほどのマニュアルを活用して校内での研修機会を持つようお願いをしており、各学校から実施の報告も上がっている。

花 刈 委 員 慎重に対応されたとは思いますが、4年という年月が経過したことに対する認識はいかがか。

教育相談課長 大変難しい事案ということで、委員の方々には慎重に議論を重ねていただいたものと思っている。一方、その間、答申を待っているご遺族、関係者に対しては、負担をかけ申し訳ないという気持ちでいる。

山 田 委 員 丁寧に対応していただいたことは分かるが、4年は非常に長いと思うので、この次の諮問に際しては、その点を心にとめて進めていくべきだと思う。また、今回のような事案が二度と起きないような効果的な再発防止策を取れるかが重要であり、これから丁寧に対策を練っていただきたい。

4 付 議 事 項

第 31 号議案 仙台市いじめ問題専門委員会への諮問について

(教育相談課長 説明)

原案のとおり決定

第 32 号議案 臨時代理に関する件について（市議会の議決を経るべき事案に係る市長への意見の申出について（令和4年度教育予算について））

(総務課長 説明)

花 刈 委 員 特別支援学校のスクールバス安全装置導入支援事業について、市の財源ではないが、具体的に何を導入するのか。

次長兼総務企画部長 こちらは、例えばスクールバスの中に何か動くものが残っていた際にセンサーが反応して音が出るといったような、子どもが車内に残っていないかを確認するための装置を付けるものである。なお、様々な安全確認の手法があると思うが、具体の仕様については、今後、国がガイドラインで示すこととなっている。

山 田 委 員 財源内訳が一般財源とある場合、その分どこかの予算が減らされることとなるか。

総 務 課 長 現状の予算をどこか減らすということではなく、新たに追加して予算を組むものとなっている。

副 教 育 長 今回説明した補正予算について、市全体での補正額は約 92 億円となっている。国からの交付金等もあるが、一般財源については、財政調整基金という市が財政調整を行うために積み立てた基金を使用することとなっている。

原案のとおり決定

5 閉 会